

Intelligent Controller BO-IC400

取扱説明書

EPSON

Web サイトのご案内

便利な使いかたやサポート情報をお知らせしています。
<https://www.epson.jp/products/smartglasses/>



ヘッドセットご利用時の注意事項は、ヘッドセットの
取扱説明書をご確認ください。



はじめに

本機は、EPSON 製スマートグラス MOVERIO シリーズのヘッドセットと接続し、アプリを活用して情報を表示したり、共有したりするためのコントローラーです。

MOVERIO シリーズは両眼シースルーのため、周りの景色と本機の映像が重なった AR（拡張現実感）の世界を体験できます。



システムソフトウェアを最新の状態にしてから本機をお使いください。

➡「システムアップデート」 p.30

目次

はじめに.....	2	トラックパッドの操作方法.....	25
安全にお使いいただくために.....	5	MOVERIO Link Pro のご紹介.....	26
本機に関する警告と注意.....	5	初回起動時の設定.....	27
ヘッドセット使用時の警告と注意.....	11	MOVERIO Link Pro の起動方法.....	28
使用上のご注意.....	12	アプリのインストール.....	29
同梱品.....	13	システムアップデート.....	30
各部の名称.....	14	サポート情報について.....	30
前面.....	14	メンテナンス.....	31
背面.....	15	困ったときに.....	32
側面.....	16	仕様一覧.....	34
充電する.....	17	製品仕様.....	34
LED インジケーターの見かた.....	18	USB Type-C コネクタの機能.....	36
電源を入れる / 切る.....	19	知的財産権について.....	37
電源を入れる.....	19	一般のご注意.....	38
電源を切る.....	19	安全規格対応シンボルマークと説明.....	40
Wi-Fi/Bluetooth® を設定する.....	20	お問い合わせ先.....	42
Wi-Fi の設定.....	20		
Bluetooth の設定.....	20		
SD カードを挿入する.....	21		
ヘッドセットを接続する.....	22		
モードを切り替える.....	23		
モードの種類.....	24		

取扱説明書（本書）について

本機を安全にお使いいただくためのお願い、基本的な操作方法、困ったときの対処方法などについて、説明しています。本機をお使いいただく前に、必ずお読みください。

本文中の記号について

■ 安全に関する表示



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■ 一般情報に関する表示



本機の故障や損傷の原因になるおそれがある内容を記載しています。



関連する情報や知っておくと便利な情報を記載しています。



画面に表示されるアイコンやメニュー項目、本機のキー名称を示しています。



関連事項を説明している参照先を示しています。

安全にお使いいただくために

ご使用の際は、必ず同梱のマニュアル類をよくお読みのうえ、正しくお使いください。マニュアル類は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐに取り出して見られる場所に保管してください。

本機に関する警告と注意

警告 充電に関する警告

充電するときは、公的な安全規格の認証を取得し、本製品の製品仕様を満たす、市販の USB 電源アダプターを使用してください。

充電するときは、同梱品または正規認証品の USB ケーブルを使用してください。正規認証品ではないケーブルを使用すると、発熱、発火、破裂、故障、漏液の原因となります。

本機やケーブルが濡れた状態で充電しないでください。

風呂・シャワー室など、水のかかるおそれのある場所、湿度の高い場所で充電しないでください。

本機が濡れた後に充電する場合は、本機についた水を乾いた布などで十分にふき取り自然乾燥させてから、USB ケーブルを接続してください。

警告 使用環境や使用条件に関する警告

熱帯環境下、窓を閉め切った自動車の中、直射日光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口、こたつや布団の中など、動作温度範囲を超えた環境や熱のこもりやすい場所で本機を使用、放置しないでください。また、急激な温度変化も避けてください。火災、故障、誤動作、破損のおそれがあります。

屋外・風呂・シャワー室など、水のかかるおそれのある場所、湿度の高い場所で本機を使用、放置しないでください。火災、感電の原因となります。

湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器のそばなど、油煙・湯気が当たるような場所に本機を置かないでください。火災、感電の原因となります。

自動車・バイク・自転車の運転をしながら本機の表示および、接続されたヘッドセットの画面を注視することは法律・条例で禁止されています。

警告 製品の使用に関する警告

USB Type-C コネクタや micro SD カードスロット、イヤホンジャックに導電性異物が触れたり、接続部の内部に導電性

異物が入ったりしないようにしてください。端子がショートして、火災や故障の原因となることがあります。

破損した USB ケーブルは使用しないでください。火災、感電事故のおそれがあります。

本機に強い圧力を加えたり、破損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶときは、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。タッチパネルディスプレイやカメラのガラス、内蔵バッテリーの破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

カメラレンズに直射日光などを長時間当てないでください。レンズの集光作用により、発火、破裂、火災の原因となります。



- はじめから音量を上げすぎないでください。突然大きな音が出て、聴力障害の原因となるおそれがあります。電源を切る前に音量を下げおき、電源を入れた後で徐々に上げてください。
- Moverio Link/Moverio Link Pro のヘッドセット音量を増幅する機能を使用して、推奨レベルを超える大音量を長時間聞き続けると、聴力を損なう恐れがあります。

お手入れの際は濡れた布やアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。また、本機のタッチパ

ネルディスプレイや樹脂カバーにアルコール、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤を付着させないでください。感電、故障の原因となることがあります。

サービスマン以外の方は、本機のケースを開けないでください（取扱説明書で指示している場合を除く）。また、本機（消耗品を含む）の分解や改造は絶対にしないでください。内部には電圧の高い部分が多くあり、火災、感電、事故、けが、中毒の原因となります。

LED 照明の発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

濡れた手で、製品本体および USB Type-C コネクタに触れないでください。火災・やけど・感電などの原因となります。

各種コネクタを抜き差しする場合は、以下にご注意ください。

- ケーブルを引っ張るなど無理な力を加えない
 - 接続する端子に対してまっすぐに差し込む、またはまっすぐに引き抜く
- 不完全な接続、誤った接続の場合、火災、やけど、感電などの原因となります。

USB Type-C コネクタに接続する USB ケーブルは、同梱品または USB 認証品を使用してください。USB 認証がされていないケーブルを使用した場合、誤配線等により、火災、やけど、感電、機器の破損の原因となります。

USB Type-C コネクタをご使用の際は、安全のため、市販の変換アダプターや延長ケーブルを使用しないでください。

タッチパネルディスプレイを強く押ししたり、先の尖ったもので操作したりしないでください。傷がつくと故障、破損の原因となります。

次の場合はタッチパネルディスプレイに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。

- 手袋をしたままでの操作
- 指が汗や水などで濡れた状態での操作
- タッチパネルディスプレイが濡れた状態での操作。水中での操作
- 保護シートやシールなどを貼った状態での操作
- 異物を操作面に乗せた状態での操作

本機を火の中に投入したり、加熱したりしないでください。また、ろうそくなど火が発生しているものを本機の上に置かないでください。発火、破裂、火災の原因となります。

警告 製品の異常に関する警告

次のような異常のときは、すぐに電源を切り（充電中の場合は USB ケーブルを抜いて充電を中止し）お買い上げの販売店、またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。

- 煙が出ている、変な臭い、変な音がする
- 本機の内部に水や飲み物、異物が入った
- 本機を落としたり、ケースを破損したりした
- タッチパネルディスプレイやカメラのガラスを破損した

製品本体およびケーブルが破損した場合は、使用を中止してください。火災、感電の原因となります。

警告 無線機能に関する警告

航空機や病院など、電波の使用を禁止された区域に本機を持ち込むときは、機内アナウンスなどその場の指示に従って、本機の電源を切るか Bluetooth 機能および無線 LAN 機能の電波を停止してください。また、Bluetooth 機能および無線 LAN 機能は、自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください。電波が電子機器や医療用電気機器に影響を及ぼしたり、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

医療機関の屋内で Bluetooth 機能および無線 LAN を使用するときは、次のことを守ってください。

- ・手術室・集中治療室 (ICU)・冠状動脈疾患監視室 (CCU) には、本機を持ち込まない
- ・病棟内では、本機の電源を切るか電波を停止する
- ・病棟以外の場所でも、付近に医療用電気機器があるときは、本機の電源を切るか電波を停止する
- ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めているときは、その医療機関の指示に従う
- ・自動的に電源が入る機能が搭載されているときは、設定を解除してから本機の電源を切る

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方が Bluetooth 機能および無線 LAN 機能を使用するときは、装着部と本機の間を 22cm 以上離してください。電波が、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を及ぼすことがあります。満員電車など、付近に心臓ペースメーカーを装着している人がいる可能性がある場所では、本機の電源を切るか電波を停止してください。

本機の無線 LAN (WLAN) 機能および Bluetooth 機能を利用した通信時に、セキュリティー機能の設定等によってはデータの情報漏洩や不正アクセスの可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティーの確保を行ってください。本機の無線 LAN (WLAN) 機能および Bluetooth 機能を利用

した通信時に、データの情報漏洩等が発生しても、当社は一切の責任を負いません。

注意 使用環境や使用条件に関する注意

次のような場所では使用しないでください。

- ・暖房器具の付近など、高温になる場所
- ・振動や衝撃が伝わる場所

温度が高すぎる場所や、低すぎる場所では使用・保管しないでください。また、急激な温度変化も避けてください。正しく動作しない場合があります。

高圧電線や磁気を発生するものの近くには設置しないでください。正しく動作しない場合があります。

お手入れの際には、本機の電源を切り、すべてのケーブル類を外したことを確認してから行ってください。感電の原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、充電を中止してください。漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

注意 製品の使用に関する注意

本機は長時間で使用になるときや充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣服の上からであつ

でも、長時間皮膚に触れたままになっていると低温やけどの原因となりますのでご注意ください。

本機はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリやアクセスしたサイトなどによっては、本機の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本端末に登録された個人情報などがインターネットを經由して外部に発信され不正に利用されたりする可能性があります。このため、ご利用になるアプリやサイトなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。けいれんや意識喪失などの原因となります。

本機を落としたり、力を加えたりしないでください。また、落下などの強い衝撃により本機が破損したときはご使用をおやめください。タッチパネルディスプレイやカメラのガラス部分などが破損してけがの原因となることがあります。

microSD カードの取り付け、取り外しの際は、SD カードスロットピンの先端にご注意ください。SD カードスロットピンの先端に触れると、けがなどの原因となります。

同梱のマニュアル類に記載された使用目的以外に本機を使用しないでください。けがの原因となることがあります。

お客様が登録されたデータ（ドキュメント・映像・画像・音楽データなど）は、定期的に microSD カードやパソコンなどの外部記録媒体に保管していただくようお願いいたします。本機の故障、修理、その他の取り扱いによって、破損または消失したデータの修復や、それによって生じた損害、逸失利益について当社は一切の責任を負いません。



使用済みのリチウムイオンバッテリーはリサイクルできます。本機の内蔵バッテリーのリサイクルの方法については、巻末に記載の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

リサイクルまたは廃棄するときは、地域（区、市町村）などの回収ルールに従ってください。

注意 防水に関する注意

本機の防水性能は、すべての状態において無破損、無故障を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判断した場合は、保証の対象外となります。

USB Type-C コネクタ（カバー付き）と microSD カードス

ロットのカバーはしっかりと閉じてください。髪の毛や砂など微細なゴミが挟まると、本機の防水性能は維持されません。

本機に水以外の液体（有機溶剤、石けん水、温泉水、海水など）をかけないでください。

浴室など湿気の多い場所に本機を放置しないでください。

本機に雨や水滴がついたときは、ご使用後、速やかに乾いた布などで十分に拭き取ってください。

ヘッドセット使用時の警告と注意

警告 製品の使用に関する警告

＜医療向け用途での使用について＞

- 1) 本機とヘッドセットは、医療品・医療機器等法で定める医療機器の認定を受けたものではありません。
- 2) 本機とヘッドセットは、医療関係の規格に適合していません。

警告 映像の視聴に関する警告

自動車・バイク・自転車の運転、その他危険な作業を行うときは絶対に装着しないでください。事故やけがの原因となります。

足元の不安定な場所（階段、高所）では本機を使用しないでください。また、危険な場所（工作機械の近く、多数の車両や人が往来する場所、暗い場所など）では使用しないでください。危険回避が阻害される可能性があり、事故やけがの原因となります。

注意 製品の使用に関する注意

ヘッドセットの USB Type-C コネクタを抜き差しするときは、濡れた手で操作したり、水や粉塵がかからないようにしてください。

ヘッドセットの表示パネルの Si-OLED（有機 EL パネル）は、一般的にその特性上、焼き付き（残像表示）、輝度劣化などが発生することがあります。これらは故障ではありませんので、ご承知の上でご使用ください。

焼き付き（残像表示）・輝度劣化を軽減する方法

- ・使用しないときはヘッドセットの表示を消してください。プレインストールアプリ MOVERIO Link Pro の省電力の設定を有効にしてご使用いただくことにより、内蔵センサーが未使用状態を検出し、ヘッドセットの表示が自動的に消えます。
- ・同じ画面を長時間表示しないでください。
- ・常時表示される文字表示やマーカー表示を消してください。
- ・ディスプレイの輝度を下げてください。
- ・画面の明るさを必要以上に明るくしないでください。

使用上のご注意

本機を公共の場をご利用いただく場合は、周囲の迷惑にならないようにご注意ください。

本機を使用しない場合でも、1年に1回は充電してください。長期にわたり放置するとバッテリーの性能が劣化したり、充電できなくなることがあります。

本機は、品質改善や機能の追加のため、システムソフトウェアのアップデートを行うことがあります。その際、操作方法が変更になることがありますので、機能の追加や操作方法の変更などに関する最新情報は、表紙に記載の Web サイトでご確認ください。

また、古いバージョンのシステムソフトウェアで使用していたアプリが使えなくなる場合や意図しない不具合が発生する場合があります。

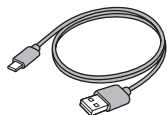
Google™ が提供するアプリを含む第三者提供サービスおよびアプリのご利用にあたっては、Google および各提供元が定める利用規約などをご確認ください。当該サービスおよびアプリに起因するすべての不具合について、当社は一切の責任を負いません。

同梱品



BO-IC400 本体

➔「各部の名称」 p.14



USB ケーブル

➔「充電する」 p.17



SD カードスロットピン

➔「SD カードを挿入する」
p.21



取扱説明書（本書）

各部の名称

前面

受話部 / スピーカー

音声を出力します。

近接 / 照度センサー

顔の接近や周囲の明るさを検知します。
布やシール等でこの部分を覆わないようにしてください。

◀ BACK キー

1 つ前の画面を表示します。

○ HOME キー

ホーム画面を表示します。

□ 履歴キー

最近使ったアプリを表示します。



LED インジケーター

本機の状態をお知らせします。

➔「LED インジケーターの見かた」 p.18

タッチパネルディスプレイ

指で触れて本機を操作します。
モードを切り替えるとトラックパッド等として機能します。

➔「トラックパッドの操作方法」 p.25

送話部 / マイク

音声を入力します。

背面

LED ライト

カメラ使用時のフラッシュや、LED ライトとして使用できます。

カメラ

写真や動画を撮影します。

マイク

通話やスピーカーフォンを使用して話すときに利用します。
利用時はマイクをふさがないようにご注意ください。

スピーカー

音声を出力します。

ストラップ取り付け部

ストラップ使用時は、ここに通します。

この端子は使用しません。



側面

電源ボタン

電源をオン / オフします。

→「電源を入れる / 切る」 p.19

切替キー

モードを切り替えます。

→「モードを切り替える」 p.23

長押しすると、キーロックがオンになります。再度長押しすると、キーロックがオフになります。

イヤホンジャック

市販のイヤホンマイクを接続できます。CTIA 規格に対応したイヤホンマイクをお使いください。

音量キー

音量を調整します。

USB Type-C コネクタ (カバー付き)

USB2.0 に対応し、マウスやキーボード等の USB 周辺デバイスとの接続や充電が可能です。

→「充電する」 p.17

→「USB Type-C コネクタの機能」 p.36

microSD カードスロット

市販の microSD カードを挿入します。

→「SD カードを挿入する」 p.21

スロットピン挿入口

SD カードスロットピンを差し込み、microSD カードスロットを開きます。

USB Type-C コネクタ (ヘッドセット接続用)

ヘッドセットの USB Type-C ケーブルを差し込みます。USB2.0/USB3.0 に対応したデータ通信や充電が可能です。

→「充電する」 p.17

→「USB Type-C コネクタの機能」 p.36

充電する

同梱の USB ケーブルを市販の USB 電源アダプターに接続して充電してください。

充電時間の目安は以下の条件で約 3 時間です。

- ・ 本機の電源を切って充電
- ・ USB Type-C コネクタ (ヘッドセット接続用) に接続して充電
- ・ 5V/2A 出力の USB 電源アダプターを使用

① 本機と USB 電源アダプターをつなぐ。

本機と USB 電源アダプターを同梱の USB ケーブルでつなぎます。

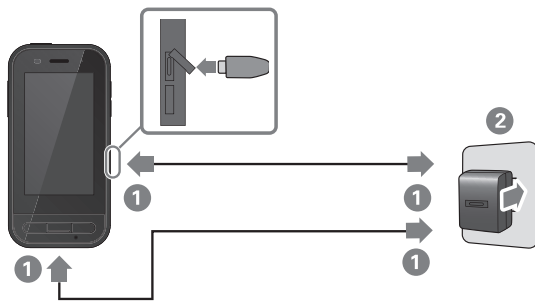
接続するコネクタによって、充電能力が異なります。

- ・ USB Type-C コネクタ (ヘッドセット接続用): 最大 1.5A (接続する電源アダプターによる)
- ・ USB Type-C コネクタ (カバー付き): 常時 0.5A

② USB 電源アダプターをコンセントへ差し込む。

LED インジケーターが点灯します。

バッテリーが放電しているときは、充電中も LED インジケーターがしばらく点灯しないことがあります。30 分以上充電してから、USB ケーブルを接続しなおしてください。



市販の USB Type-C ケーブルと PD (Power Delivery) 対応の USB Type-C 電源アダプターを使用すると、充電時間を短縮できます。

LED インジケータの見かた

色と点灯状態で本機の状態をお知らせします。
(バッテリー残量は目安です。)

: 点滅 ●: 点灯 ○: 消灯

インジケータ	状態	バッテリー残量
○	動作中	10% 以上
 (赤)	動作中	10% 未満
● (緑)	充電中	90% 以上
● (黄)	充電中	10 ~ 89%
 /  (赤)	充電中	10% 未満

電源を入れる / 切る

電源を入れる

お買い上げ時、本機は十分に充電されていません。
充電してからお使いください。

→「充電する」 p.17

① 電源ボタンを 2 秒以上押す。




電源を入れたまま画面を消す（スリープモード）

電源ボタンを短く押すと、スリープモードになります。
再度電源ボタンを短く押すと、スリープモードが解除
されます。

電源を切る

① 電源ボタンを 2 秒以上押す。



画面右側に表示されるメニューから  を選択し
ます。

電源がオフになります。



- 動作が不安定なときは、電源ボタンを 12 秒以上押すと強制的に再起動します。
- 動作が不安定なとき以外は、強制的に再起動しないでください。保存してあるデータや設定が消えることがあります。

Wi-Fi/Bluetooth® を設定する

Wi-Fi の設定

無線 LAN 環境でインターネットに接続するために、Wi-Fi の設定をします。

設定の前に、下記をご確認ください。

- ・ 接続する無線 LAN アクセスポイントや公衆無線 LAN サービスの SSID (ネットワーク名)。
- ・ セキュリティーが設定されたネットワークに接続するためのパスワード、セキュリティ方式。

- ① アプリ一覧画面の [⚙️] をタップする。
- ② [ネットワークとインターネット] > [Wi-Fi] を選択し、[Wi-Fi] をオンにする。
接続可能な SSID (ネットワーク名) が表示されません。
- ③ 接続する SSID (ネットワーク名) を選択し、[パスワード] を入力後 [接続] をタップする。

Bluetooth の設定

Bluetooth 対応機器と本機をワイヤレスで接続するために、Bluetooth の設定をします。

設定の前に、下記をご確認ください。

- ・ Bluetooth 機器がペアリングモードになっていること (ペアリングモードについては、Bluetooth 機器の取扱説明書を参照してください)。
- ・ Bluetooth 機器が本機が対応しているプロファイルに対応していること。

→「製品仕様」 p.34

- ① アプリ一覧画面の [⚙️] をタップする。
- ② [接続済みのデバイス] > [新しいデバイスとペア設定する] を選択する。
接続可能な機器が表示されます。
- ③ 接続する機器を選択し、ペア設定をする。



接続する機器によっては、ペア設定コードの入力が必要になります。

SD カードを挿入する

本機に対応している SD カード

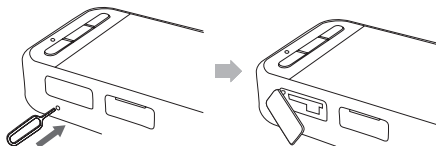
- ・ microSD カード (最大 2GB)
- ・ microSDHC カード (最大 32GB)
- ・ microSDXC カード (最大 2TB)

※ SD カードは本製品に同梱されていません。

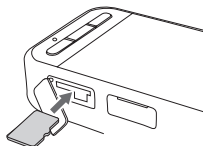
他の機器でフォーマットした SD カードは本機で使用できないことがあります。以下の手順でフォーマットしてください。フォーマットすると SD カード内のデータが初期化されますのでご注意ください。

- ① アプリ一覧画面の [⚙️] をタップする。
- ② [ストレージ] を選択し、[外部ストレージ] から [SD カード] を選択する。
- ③ [SD カード] 画面右上の [⋮] をタップし、[ストレージの設定] を選択する。
- ④ [フォーマット] または [内部ストレージとしてフォーマット] を選択し、SD カードをフォーマットする。

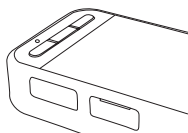
- ① SD カードスロットピンをスロットピン挿入口に差し込み、microSD カードスロットのカバーを開ける。



- ② microSD カードを挿入する。



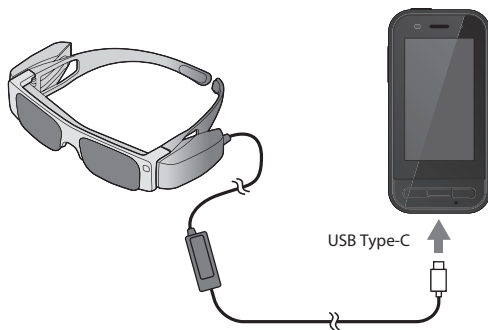
- ③ microSD カードスロットのカバーを閉じる。



ヘッドセットを接続する

本機の USB Type-C コネクタ（ヘッドセット接続用）にヘッドセットのケーブルを接続します。
切替キーを押すことで、ヘッドセットの映像と本機の画面表示の組み合わせを変更することができます。

➡「モードを切り替える」 p.23



- ! ヘッドセットの装着方法は、ヘッドセットの取扱説明書でご確認ください。
- ! ヘッドセットに搭載されたセンサー / カメラを使用するには、対応するアプリが必要です。

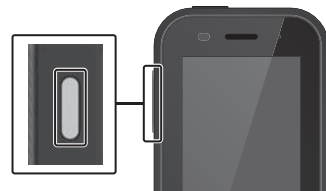
※システムソフトウェアのバージョンによって対応する機能が変更されることがあります。最新のシステムソフトウェアで対応する機能については以下の Web サイトをご確認ください。

<https://tech.moverio.epson.com/ja>

モードを切り替える

本機には 2 種類のモードがあり、本機左側面の切替キーを 2 回押してモードを切り替えます。

トラックパッドモードでは、タッチパネルディスプレイをトラックパッドとして操作することができます。



<切替例>



※モード切り替え後に、使用したいアプリを起動してください。

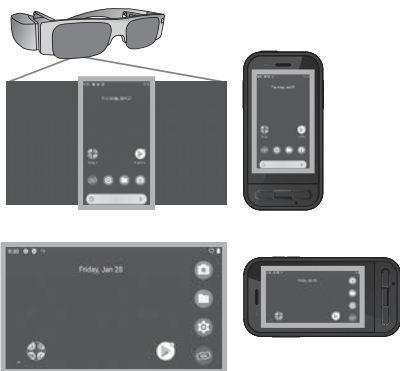
※トラックパッドモード時は、アプリ使用中にモード切り替えやヘッドセットの抜き差しをしないでください。アプリ使用中にモード切り替えやヘッドセットの抜き差しをするとアプリが停止し、データが消失する恐れがあります。消失したデータの修復や、それによって生じた損害、逸失利益について当社は一切の責任を負いません。

※システムソフトウェアのバージョンによって対応する機能が変更されることがあります。最新のシステムソフトウェアで対応する機能については以下の Web サイトをご確認ください。

<https://tech.moverio.epson.com/ja>

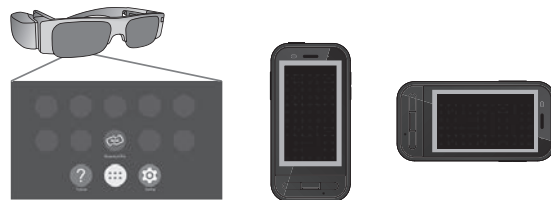
モードの種類

ミラーモード



ヘッドセットと本機には同じ映像が表示されます。

トラックパッドモード



本機のタッチパネルディスプレイをトラックパッドとして使用したいときにこのモードを使います。

映像はヘッドセットにのみ表示されます。

➡「トラックパッドの操作方法」 p.25



- ・トラックパッドモードでは、履歴キーは使用できません。
- ・アプリによっては、トラックパッドモードでは起動できません。

トラックパッドの操作方法

トラックパッドモードに切り替えると、本機のタッチパネルディスプレイはトラックパッドとして機能します。

トラックパッドに指で触れると、画面上にポインターが表示され、ポインターを動かして本機を操作します。

■ タップ

アイコンや表示項目にポインターを合わせて、トラックパッドを軽くたたきます。アプリの起動や、項目の選択などを行います。



■ ドラッグ

約1秒ほど触れて、アイコンや表示項目などを指で押さえながら移動し、離します。アイコンの移動や、画面のスクロール・切替などを行います。



■ フリック

ドラッグの動作から指をはらう、もしくは2本指でトラックパッドをはらいます。



■ ピンチアウト

2本の指で触れた状態で、指を開くことで画面を拡大します。



■ ピンチイン

2本の指で触れた状態で、指を閉じることで画面を縮小します。



MOVERIO Link Pro のご紹介

ヘッドセットの各種設定はアプリ「MOVERIO Link Pro」で行います。
MOVERIO Link Pro は本体のシステムソフトウェアのバージョンによって、使用できる機能が異なることがあります。

最新機能については、アプリ内のチュートリアルをご確認ください。

主な機能は以下のとおりです。

お使いのヘッドセットの機種に応じて、使用できる機能は異なります。

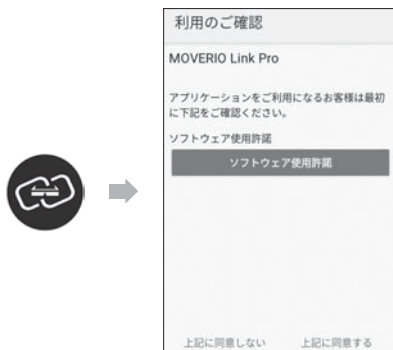
機能	設定値	説明
明るさ調整	スライダーで調整	ヘッドセットの画面の明るさを調整します。
省電力	オン/オフ	オンにすると、本機の画面操作をしない状態で 10 秒経過後に画面が暗くなります。また、ヘッドセットが 60 秒以上静止している状態を検知すると、ヘッドセットの画面が消えます。
3D 表示	オン/オフ	オンにすると、ヘッドセットの画面が 3D 用の表示になります。
明るさ自動調整	オン/オフ	オンにすると、周囲の明るさに合わせてヘッドセットの画面の明るさを自動調整します。
タップスクリーンオフ	オン/オフ	オンにすると、ヘッドセットの左側面を 2 本の指先で 2 回たたいたときに映像を一時停止します（音声は停止しません）。再度左側面を 2 本の指先で 2 回たたくと、映像が再開します。
移動使用警告	オン/オフ	オンにすると、ヘッドセット接続時に移動時注意のポップアップ画面が表示されます。

初回起動時の設定

使用許諾を確認する

ご購入後、アプリ一覧画面で MOVERIO Link Pro のアイコンをタップしてください。MOVERIO Link Pro の使用許諾画面が表示されます。

MOVERIO Link Pro ご利用の際には、ソフトウェア使用許諾をご確認のうえ同意いただく必要があります。



アプリの権限を設定する

使用許諾に同意すると警告 / 注意の画面、目次画面に続き、アプリ権限の画面が表示されます。

〔設定画面へ〕をタップして表示される画面で、MOVERIO Link Pro をオンに設定してください。設定後は、本機の BACK キーでアプリ権限の画面に戻ります。



MOVERIO Link Pro の起動方法

ヘッドセットを接続すると、起動確認の画面と移動時注意のポップアップ画面が表示されます。[OK]や[閉じる]をタップして MOVERIO Link Pro を起動します。

起動後は本機の画面最上部をスワイプダウンすると、MOVERIO Link Pro のメニュー画面が表示されます。この画面で各種の設定を行ってください。



明るさ調整は、本機左側面の切替キーを押してから音量キーでも調整できます。



ヘッドセットのケーブルを抜くと、MOVERIO Link Pro が終了します。



アプリ一覧画面で MOVERIO Link Pro のアプリアイコンをタップすると、チュートリアル画面が表示されます。アプリの使用方法や各機能の詳細を確認できます。



アプリのインストール

apk ファイルを使用してアプリをインストールするときは、以下の手順で行います。

- ① インストールしたいアプリ（apk ファイル）を SD カードまたは BO-IC400 本体に保存する。



パソコンを本機に接続するときは USB Type-C コネクタ（ヘッドセット接続用）に接続してください。

その後、本機の画面最上部をスワイプダウンして〔USB の設定〕画面を開き、以下を設定してください。

- 〔USB の管理〕：〔このデバイス〕
- 〔USB の使用〕：〔ファイル転送〕

- ② アプリ一覧画面の〔 ファイル〕をタップする。

- ③ 保存したアプリ（apk ファイル）をタップする。

- ④ 表示に従ってアプリをインストールする。

システムアップデート

本機はシステムアップデート機能を搭載しています。必要に応じて、システムソフトウェアを最新の状態にしてから本機をお使いください。システムアップデートは以下の手順で行います。

- ① **本機がインターネットに接続されていることを確認する。**
最新のシステムソフトウェアが利用できるときは、画面の上側に通知が表示されます。
- ② **〔ダウンロード〕を選択し、画面の指示に従ってシステムアップデートを行う。**



- ・システムソフトウェアの更新確認間隔は、以下の手順で変更できます。
アプリ一覧の[⚙️]>〔システム〕>〔詳細設定〕>〔システムアップデート〕>〔設定〕>〔更新確認間隔〕
- ・システムソフトウェアの更新は手動で行うこともできます。
アプリ一覧の[⚙️]>〔システム〕>〔詳細設定〕>〔システムアップデート〕>〔今すぐ確認〕

サポート情報について

本製品用のアプリ開発やシステムアップデートの情報については、以下の Web サイトでご案内いたします。
<https://tech.moverio.epson.com/ja>

メンテナンス

充電端子の掃除

- 本機の充電端子に汚れや異物があると、正常に充電または動作しないことがあります。USB 電源アダプター、USB ケーブルを取り外し、乾いた布や綿棒で汚れを拭き取ります。充電端子の掃除は定期的に(3ヶ月に1回程度) 行うことをお勧めします。

注意

- 指や硬いもので、充電端子に傷をつけないでください。
- 充電端子を水にさらさないでください。充電端子を掃除するときは、乾いた布や綿棒を使用してください。

困ったときに

故障かな?と思ったときは、下記をご確認ください。

本機の電源が入らない

- 本機が十分に充電されていることを確認します。
- バッテリーが放電しているときは、充電開始時にLEDインジケータがしばらく点灯しないことがあります。30分以上充電して、USBケーブルを接続しなおしてください。

➡「充電する」 p.17

- 電源ボタンを2秒以上押します。起動が始まると、起動画面が表示されます。起動が完了すると、ホーム画面が表示されます。

➡「電源を入れる」 p.19

- 充電ができないときや操作に対して反応がないときは、電源ボタンを12秒以上押して強制的に再起動します。


➡「電源を切る」 p.19

- 画面ロックのパスワードをお忘れのときは、サービスセンターへご連絡ください。システムソフトウェアの

再インストールが必要になったときは、本機はお買い上げ時の状態に戻ります。

- 長時間の連続使用や使用環境により本機が高温になると、バッテリーの充電が停止したり、本機の電源が切れることがあります。温度が下がってから再度電源を入れてください。

映像が見えない、音が聞こえない

- ヘッドセットに映像が映らないときは、タップスクリーンオフが設定されている可能性があります。ヘッドセットの左側面を2本の指先で2回続けてたたいて設定を解除します。
- 意図せずに映像が遮断されてしまうときは、プレインストール済みのアプリ「MOVERIO Link Pro」の  でタップスクリーンオフ機能、省電力機能をオフに設定します。
- 音声を入力するには、イヤホンマイクを使用してください。スイッチ付イヤホンマイクやイヤホンマイクの種類によっては、使用できない場合があります。

映像が乱れる

- ・ 使用中のアプリを終了して再起動してください。
- ・ 2D/3D 表示が映像と合っていない可能性があります。プレインストール済みのアプリ「MOVERIO Link Pro」で 2D/3D を切り替えてください。

本機の操作ができない

- ・ 切替キーを長押しするとキーロックがオンになり、本機の操作ができません。再度切替キーを長押しして、キーロックを解除してください。
- ・ スリープモードになっている可能性があります。電源ボタンを短く押してスリープモードを解除します。

ネットワークに接続できない

- ・ 本機を使用する場所の無線 LAN (Wi-Fi) 環境が利用可能かどうか確認します。
- ・ 本機のネットワーク設定が正しいかどうか確認してください。詳細はお使いの環境のネットワーク管理者へご確認ください。

仕様一覧

製品仕様

下記の仕様は 2022 年 2 月現在のもので、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

型番	BO-IC400
外形寸法	W 55 x D 110 x H 23 mm (突起部含まず)
質量	約 180 g
プロセッサ	Qualcomm® Snapdragon XR1
OS	Android™9
タッチパネルディスプレイ	2.95 インチ、480 x 854、静電容量方式マルチタッチ、AF コーティング付き
メモリ	4GB
ストレージ	64GB
外部メモリ	microSD (最大 2GB)、microSDHC (最大 32GB)、microSDXC (最大 2TB)
動作温度	5 ~ 35℃、湿度 20% ~ 80% (結露しないこと)
保存温度	-10 ~ 60℃、湿度 10% ~ 90% (結露しないこと)
定格電圧 / 電流	5V/2A
バッテリー	3.8V (リチウムポリマー)、3400 mAh、13 Wh
充電時間	約 3 時間 (電源がオフの状態では 5V/2A の電源アダプターを使用して USB Type-C コネクタ (ヘッドセット接続用) から充電した場合)
カメラ	約 1300 万画素、CMOS 1/3.06 インチ、オートフォーカス付き、フラッシュ LED

無線規格		IEEE802.11 a/b/g/n/ac、2x2 デュアルバンド、暗号化方式 (WEP/WPA/WPA2)
Bluetooth	規格	ver5.0
	プロファイル	Bluetooth Classic (A2DP 1.3 / AVRCP 1.3 / HSP 1.2 / HID 1.0 / PAN PANU / PAN NAP / OPP 1.2.1 / SPP)、Bluetooth LE (SCPP / HOGP)
対応動画フォーマット		MPEG-2、MPEG-4、H.263、H.264、H.265 (HEVC)、VP8、VP9
対応静止画フォーマット		BMP、GIF、JPEG、PNG、WebP、HEIF
対応音声フォーマット		AAC、HE-AAC、AMR、FLAC、MP3(8 ~ 320kbps) CBR/VBR、Vorbis、WAV、Opus
衛星測位システム		GPS / GLONASS / Galileo / QZSS / BDS
防塵・防水性		IPX2
接続端子		USB Type-C コネクタ(ヘッドセット接続用)、USB Type-C コネクタ(カバー付き) ⇒「USB Type-C コネクタの機能」 p.36
オーディオ		マイク、受話部、スピーカー (0.5W)、3.5mm オーディオジャック (CTIA規格イヤホンマイク対応) *
ユーザーインターフェイス		電源ボタン、音量キー、BACK キー、HOME キー、履歴キー、切替キー
センサー		地磁気センサー、加速度センサー、ジャイロセンサー、照度センサー、近接センサー

* 適合プラグご使用時も、動作の一部に制限が発生することがあります。

USB Type-C コネクターの機能

	USB Type-C コネクター（ヘッドセット接続用）	USB Type-C コネクター（カバー付き）
映像出力(DP Alt mode 対応)	✓	—
充電	✓	✓
USB2.0 データ転送	✓	✓*
USB3.0 データ転送	✓	—

* USB Type-C コネクター（カバー付き）はマウス、キーボード、USB メモリ、モバイルバッテリー等のデバイス機器のみ接続可能です。パソコン等のホスト機器は USB Type-C コネクター（ヘッドセット接続用）に接続してください。



2 つの USB Type-C コネクターを同時に使用するときは、先に USB Type-C コネクター（ヘッドセット接続用）に接続してください。

知的財産権について



microSD logo, microSDHC logo, microSDXC logo are trademarks of SD-3C, LLC.

Wi-Fi®, Miracast™ は Wi-Fi Alliance の商標および登録商標です。

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、セイコーエプソン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

USB Type-C™ は、USB Implementers Forum の商標です。


Google、Android は Google LLC の商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。


オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

本製品は当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。

本製品に利用にされているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記の通りです。

1. 当社は、オープンソースソフトウェアを著作権者から提示されたライセンス契約の条件に従い、本製品に利用しています。なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアはその性格上、当該オープンソースソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の不具合（当該オープンソースソフトウェアに起因する不具合も含みます）に関する当社の保証の条件（保証書に記載）に影響はありません。
2. 当社は、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアについて、それぞれのライセンス契約に基づきソースコードを開示しています。当該オープンソースソフトウェアの複製、改変、頒布を希望される方は、プロジェクトインフォメーションセンターにお問い合わせください。ソースコードの開示期間は、本製品の販売終了後5年間とさせていただきます。なお、当該オープンソースソフトウェアを複製、改変、頒布する場合はそれぞれのライセンス契約の条件に従ってください。
3. 当該オープンソースソフトウェアは現状有姿のまま提供されるものとし、如何なる種類の保証も提供されません。ここでいう保証とは、商品化、商業可能性および使用目的についての適切性ならびに第三者の権利（特許権、著作権、営業秘密を含むがこれに限定されない）を侵害していないことに関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。
4. ライセンスの契約書全文はアプリ一覧画面の をタップして、[デバイス情報] > [法的情報] > [サードパーティライセンス] で確認できます。

一般のご注意

国内使用について	日本国内向けの本製品を海外で利用した場合は、保証の対象外となります。 国内で販売する本製品は、日本国内使用を意図した安全規格基準のみ対応しているため、日本国以外でのご使用は違法となる場合があります。 また、国や地域によっては電波使用制限があるため、ネットワーク機能を海外で使った場合、罰せられることがあります。
市販の外部機器との接続についての注意事項	市販の外部機器との接続については、当社では動作保証はいたしません。市販の外部機器との接続による破損または消失したデータの修復や、それによって生じた損害、逸失利益について当社は一切の責任を負いません。
無線 LAN 使用についての注意事項	フランスでは、無線 LAN は屋内でのみ使用可能です。 北米・台湾以外で本製品をお買い求めの場合、無線 LAN が 1-13 チャンネルの電波を発するため、1-11 チャンネルのみの使用が電波法上制限されている北米・台湾では無線 LAN は使用できません。 その他地域でご使用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件を御確認ください。
電波法による規制	各国の電波法により次の行為は禁止されています。 <ul style="list-style-type: none">・ 改造及び分解（アンテナ部分を含む）・ 法的適合表示の消去・ 5 GHz 帯無線 LAN の屋外での使用
使用限定について	本機は販売国の仕様に基づき製造されています。本機を販売国以外で使用する場合は最寄りのサポート窓口で確認をしてください。 本機を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。 本機は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本機の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。
技術基準適合証明等のマーク（技術マーク）について	技術マークはアプリ一覧画面の  をタップして、[デバイス情報] > [規制ラベル] で確認できます。

-
- 周波数についてのご注意 この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、販売店にご連絡頂き、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）について相談してください。
 3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、販売店へお問い合わせください。
-

JIS C 61000-3-2 適合品 本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

.....

- ご注意
- (1)本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
 - (2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
 - (3)本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
 - (4)運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
 - (5)本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者（「お問い合わせ先」参照）以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
 - (6)エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品、交換部品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
 - (7)本書中のイラストや画面図は実際と異なる場合があります。
-





認証情報



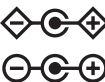



JAPAN







安全規格対応シンボルマークと説明

製品上に以下のシンボルマークが表示されている場合は、それぞれ以下の意味を持っています。

No.	シンボルマーク	対応規格	意味
①		IEC60417 No.5007	電源 ON 電源への接続を示す。
②		IEC60417 No.5008	電源 OFF 電源からの切り離しを示す。
③		IEC60417 No.5009	スタンバイ 機器・装置の一部だけを通電状態にし、機器・装置を待機状態にするためのスイッチまたはその位置を示す。
④		ISO7000 No.0434B IEC3864- B3.1	注意 製品取扱時の全般的な注意を示す。

No.	シンボルマーク	対応規格	意味
⑤		IEC60417 No.6042 ISO3864- B3.6	注意 (感電危険) 感電 (電撃) の危険性がある機器・装置であることを示す。
⑥		IEC60417 No.5957	屋内専用 屋内使用専用を目的とする電気機器・装置であることを表す。
⑦		IEC60417 No.5926	直流電源コネクタ極性 直流電源を接続してもよい機器のプラスおよびマイナス電極の接続を示す。
⑧		IEC60417 No.5017	アース 接地 (アース) 端子であることを示す。
⑨		IEC60417 No.5032	交流 交流専用の機器・装置であり、交流に対応する端子であることを示す。
⑩		IEC60417 No.5031	直流 直流専用の機器・装置であり、直流に対応する端子であることを示す。

No.	シンボル マーク	対応規格	意味
⑪		IEC60417 No.5172	クラスⅡ機器 JIS C 9335-1/JIS C 8105-1 でクラスⅡ機器と規定した安全 性要求事項に適合する機器・ 装置であることを示す。
⑫		ISO 3864	一般的な禁止 特定しない一般的な禁止通告 を示す。
⑬		ISO 3864	接触禁止 機器の特定の場所に触れるこ とによって傷害が起こる可能 性がある場合の禁止通告を示 す。
⑭		IEC60417 No.5266	待機、一部待機 機器・装置の一部が準備状態 であることを示す。

お問い合わせ先

●エプソンのウェブサイト epson.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのウェブサイトです。

インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとして掲載しております。ぜひご活用ください。

FAQ epson.jp/faq/

●製品に関するご質問・ご相談先(プロジェクターインフォメーションセンター)

製品の操作方法・お取扱い等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。

050-3155-7010

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 グリーンビル山下町2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのウェブサイト epson.jp/support/ でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのウェブサイト epson.jp/support/ でご確認ください。

●ショールーム

詳細はウェブサイト epson.jp/showroom/ でご確認ください。

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-956-285)でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのウェブサイト(epson.jp/support/)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号



本製品は下記 URL に掲載されている HEVC 特許の 1 つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。
patentlist.accessadvance.com



414259201